

お蔵出し映画祭 2012  
審査員特別賞  
お蔵出し映画祭 2012  
観客賞

誰と生きるか、  
何を愛するか、  
それが人生――

# ふるかえさと ものがたり

Going Home 

全国で感動の連鎖！心をつなぐ上映会1,300回達成

渋江譲二 佐藤仁美

矢柴俊博 前田 健 小林且弥 熊崎雄大(新人) 佐藤 初 山田太一 窪田かね子・笑福亭鶴光 斎藤洋介 中丸新将 沼田 爆 小林かおり 河原崎 建三  
村田雄浩 高畑淳子

監督:林 弘樹 脚本:栗山宗大 企画:えな「心の合併」プロジェクト/ものがたり法人FireWorks プロデューサー:三浦 修 撮影監督:藤田秀紀

照明:江川 青 録音:廣木邦人 美術:岩城南海子 衣裳:村高恵子 ヘアメイク:宇都圭史 スチール:長谷良貴 CG:坂井隆志 編集:宮崎 忠 音楽:宮本貴介/菊地 謙太郎 題字:尾崎栄敏

協力:恵那市/岐阜県/恵那ふるさと映画支援の会 後援:FDMA 消防庁/財団法人日本消防協会/日本商工会議所青年部

制作:ものがたり法人FireWorks 配給:NAKED INC. ©2011 / FireWorks / NAKED INC. / 恵那ふるさと映画制作実行委員会

# あなたにとって、 “ふるさと”とは何ですか？



1990年、ある夏の日、亀を助けた四人の少年。  
2010年、映画の助監督を辞め、帰郷することになった主人公・勘治。  
ふるさとを舞台に、二つの時代・物語が交差しながら進行していく。  
消防団活動に巻き込まれる勘治は、少年時代の仲間たちが  
「地域の平和」のために生きている姿を目の当たりにする。  
一方少年カンジは、仲間たちと「ふるさとの平和を守る亀の子団」を結成。  
ただただ遊び呆ける日々の中、夢中で描いた「竜宮伝説」という  
冒険物語のスケッチブックや、お寺の映画上映会の体験などを通じて、  
「映画監督」になる夢を抱く。  
志半ばとなった「少年時代の夢」—  
今まで振り返りもしなかった「田舎の現実」—  
20年の時を超えて、「ふるさと」への愛情と葛藤が交錯していくのだった…。  
「私たちは物語を生きている。」  
カンジが描いた「ふるさとの物語」を通じて、その想いを届けていく。



## 10月14日(日) 海の博物館にて



### 映画「ふるさとがえり」 野外上映会の開催

市では、今年度、地域づくりの一環として、  
映画「ふるさとがえり」の上映会を希望された  
地域で開催しています。

今回、海の博物館において、野外上映会を開  
催します。秋の澄んだ空気の中、星空の下、自  
由なスタイルで映画を鑑賞してみませんか。  
屋外での上映会となりますので、椅子やレシ  
ヤシート等を持参し、防寒対策の上、お越し  
ください。

日時：平成30年10月14日(日)  
18:00 ~ 21:00  
会場：海の博物館 中庭にて  
\* 荒天の場合は施設内での上映会  
プログラム  
17:30 ~ 開場 (入館無料です)  
18:00 ~ 映画上映  
20:15 ~ 市長との語り合い  
\* 映画鑑賞後、感想や地域への想  
いなどについて語り合います。  
21:00 頃 終了予定

\* 問合せ：鳥羽市役所 市民課市民交流室  
☎ 0599-25-1162